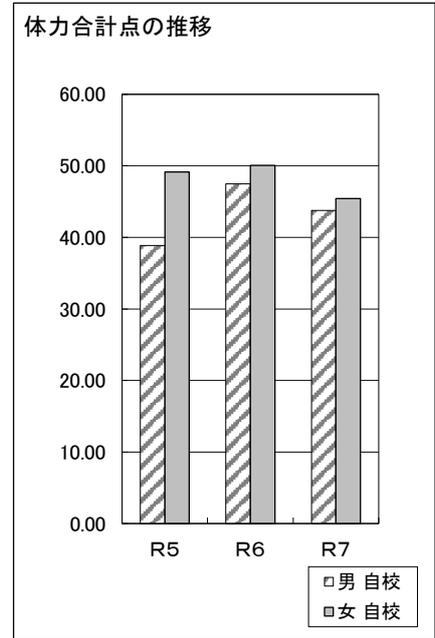
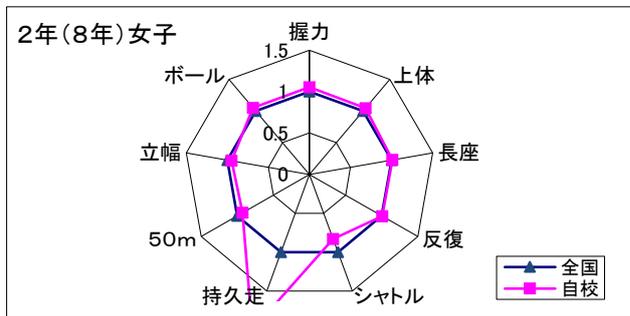
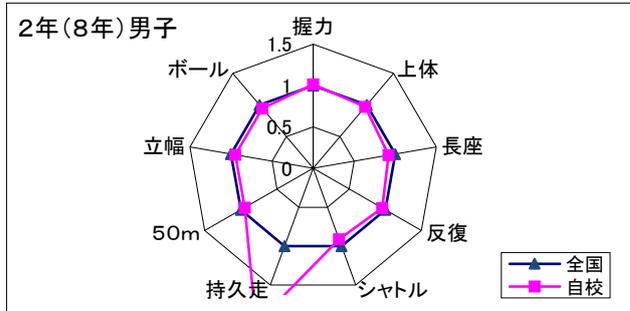


学校名	中19 音戸中学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R7平均値									体力合計点		
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	持久走 (秒)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R5	R6	R7
2年	男	全国	28.91	25.99	44.98	51.63	78.59	410.24	8.00	197.50	20.66	41.18	41.69	42.06
		自校	29.32	25.25	41.35	49.36	71.57		8.42	187.07	19.50	38.85	47.50	43.75
		比較	○	△	△	△	△		△	△	△	△	○	○
	女	全国	23.12	21.62	46.97	45.77	50.44	310.35	8.97	166.39	12.36	47.08	47.22	47.46
		自校	24.37	22.63	47.42	46.11	41.84		9.63	157.68	13.00	49.16	50.08	45.42
		比較	○	○	○	○	△		△	△	○	○	○	△

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、後期課程の重点種目
50m走	50m走	立ち幅とび
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに全国平均を下回っている。運動の二極化が進んでおり、普段運動しない生徒は、運動機会が減りこのような結果につながったと考えられる。 体育科の授業では、短距離走の指導をするが、運動部の部活動にも取り入れていくようお願いするようにしたい。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに全国平均を下回っている。運動の二極化が進んでおり、普段運動しない生徒は、運動機会が減りこのような結果につながったと考えられる。 体育科の授業では、短距離走の指導をするが、運動部の部活動にも取り入れていくようお願いするようにしたい。 	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女ともに全国平均を下回っている。体育科の授業では、筋力強化や瞬発力を養う運動などを行ってきたが、効果が少なかった。これからも引き続き指導を行うとともに、普段の生活で運動機会を設けるような取組をしていきたい。

3 生徒質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな生徒の割合		朝食を毎日食べる生徒の割合		1週間の総運動時間が60分以上の生徒の割合				
男子	全国	90.9	男子	全国	82.0	男子	全国	90.2
	自校	100.0		自校	83.0		自校	86.8
女子	全国	77.2	女子	全国	74.6	女子	全国	78.3
	自校	63.0		自校	63.0		自校	77.4
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子は、すべての生徒が運動やスポーツをすることが好きと回答した。しかしながら、女子は運動嫌いな生徒が多く、全国平均を下回った。 運動の大切さを伝えるとともに、日ごろの活動の中でも運動を取り入れられるよう声掛けを行う。 			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子は、全国平均を上回ったが、女子はたまたま朝食を抜く生徒の割合が多く、全国平均を大きく下回った。 養護教諭や家庭科と連携を図り、朝食の大切さに触れさせていきたい。 			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動部に所属している生徒は、運動時間が確保されているが、文化部に所属している生徒は、運動時間が短かった。 文化部の生徒が運動できるような手立てを考えたい。 		